

## メッセージ

メーデーにご参加のみなさんへ、心からの連帯のあいさつを送ります。

今年のメーデーは、アメリカとイスラエルによる無法なイラン攻撃のもとで行われています。アメリカとイスラエルは無法なイラン攻撃をやめろ！という声をみなさんとあげたいと思います。

イラン戦争は戦闘終結が見通せず、世界経済とあらゆる産業、人々の暮らしに甚大な影響を与えています。みなさんのたたかいと連帯し、政治の責任で賃金の上がる国にするために力を尽くします。最低賃金はただちに1500円、1700円に引き上げ、賃上げを実現のカギとなる中小・小規模事業者への自治体独自の支援が広がることで、国が支援を行うことが求められています。日本共産党は、大企業のため込まれた内部留保のほんの一部を賃上げ支援の財源することを提案しています。人手不足が深刻なエッセンシャルワーカーの賃上げと待遇改善も急がなくてはなりません。

医療や介護などの予算が削られる一方、軍事費はどんどん増えています。大軍拡を許すわけにはいきません。

憲法守ろう！という声が全国で広がっていることは希望です。憲法を守り、いかす政治へ、全力を尽くす決意です。ともにがんばりましょう！

2026年5月1日

日本共産党参議院議員 いわぶち友